

## 第1回 まちづくり法人の功績概要

### 《まちの活性化・魅力創出部門》 国土交通大臣表彰

かぶしがいしゃ いいだ  
株式会社 飯田まちづくりカンパニー

#### 【法人の活動概要】

飯田市中心市街地は、昭和50年の中央自動車道開通を契機とした郊外ロードサイドへの大型店出店、平成7年の中心市街地大型商業施設の撤退を機に、商業集積の低下が進んだ。しかし、平成13年以降段階的に完了してきた市街地再開発事業により複合的な都市機能を導入し、居住と消費の近接、交流を支える基盤整備がなされ、中心市街地のにぎわいが戻りつつある。

現在、市街地再開発事業の波及効果として中心市街地への投資意欲を持つ民間事業者が現れてきた機を活かし、市のシンボルであるりんご並木のにぎわいを創出するため、株式会社飯田まちづくりカンパニーが主体となって不動産の所有と利用の分離を図り、りんご並木周辺の空き店舗等と意欲ある民間事業者とをマッチングさせる事業を面的に実施して「人々の交流によるにぎわいの回復」を図っている。

### 《まちの安全・快適化部門》 国土交通大臣表彰

とくていひんえいりかつどうほうじん  
特定非営利活動法人プラス・アーツ

#### 【法人の活動概要】

阪神淡路大震災の10年経った平成17年に、あらゆる分野に“+arts (プラス・アーツ)”の考え方を導入していこうと、特定非営利活動法人プラス・アーツは設立された。教育、まちづくり、防災、福祉、環境、国際協力といった社会の既存の分野に対して“アート”そのものを持ち込むだけでなく、アートの発想やアーティストの持つ既存概念に捉われない創造力を導入し、それらの分野が抱えている様々な課題や問題を解消し、再活性化させていくことを目指している。その活動の一つとして、2005年に神戸で開発した「イザ！カエルキャラバン！」というファミリーで楽しく防災を学ぶイベントを展開している。

このイベントで開発された防災教育プログラムやノウハウを地域コミュニティでの防災活動や学校での防災教育にも提供している。

### 《まちづくりの担い手サポート部門》 国土交通大臣表彰

とくていひんえいりかつどうほうじんおかさき そだて  
特定非営利活動法人岡崎まち育てセンター・りた

#### 【法人の活動概要】

まちの様々な課題に対して、市民が自ら考え、想いを伝えて共有し、多様な主体と連携して実践することを促す「ファシリテーション」の手法を用いて、公共空間・都市施設の活性化や課題解決に取り組むまちづくり組織である。主にまちづくりワークショップや公共施設の指定管理を通じて、都市施設の計画・デザイン（ハードのデザイン）、都市施設の活用法の検討・実施（ソフトのデザイン）、市民団体・NPOの育成や連携促進（仕組みのデザイン）を行っている。

《まちの活性化・魅力創出部門》 審査委員会特別賞

とくていひえいりかつどうほうじん と しじゅうたく けんきゅうかい  
特定非営利活動法人都市住宅とまちづくり研究会

【法人の活動概要】

過疎化、少子・高齢化が進む神田地域に“住む人を呼び戻そう”と活動してきた有志によるまちづくりグループを母体として、高齢者や障害のある人にとっても、安全で快適、かつ個性ある都市住宅の供給と、暮らしやすい地域コミュニティの構築と再生をめざして、ひととひとの関係を大切にする「住まい」を核とした、コミュニティ・まちづくりに取り組んでいる。